



国民春闘共闘

第34号

2017年5月24日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2017春闘・第6回賃上げ集計

単純平均 5,319 円、加重平均 5,783 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は5月12日、第6回目の賃金改定集計を行い、24単産部会から報告が寄せられました。

<回答状況>

	2017年	2016年(同期)
登録組合数	823	827
回答引き出し組合数	426 (51.8%)	436 (52.7%)
うち金額・率の回答	314	333
うち「定昇確保」など言葉による回答	112	103
うち上積み獲得	83 (19.5%)	96 (22.0%)
うち妥結組合数	147 (34.5%)	175 (40.1%)

<回答内容>

集計方法&対象		2017年	2016年(同期)	(前年同期比)
単純平均	額(円)	5,319	5,337	- 18
	率(%)	2.00	1.95	+0.05
加重平均	額(円)	5,783	5,766	+ 17
	率(%)	2.04	2.02	+0.02
	組合員数(人)	65,806	80,820	

<前年実績との比較が可能な組合における回答状況(金額での比較)>

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	(前年超)	(同 額)
270	179 (66.3%)	142	37

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	金額・率	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	270	5,348	5,281	+ 67
	率(%)	144	1.98	1.98	±0

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は計算から除いています。

＜集計結果の概要＞

回答引出し・妥結状況

5月12日の第6回集計には、24単産・部会から報告が寄せられました。福祉保育労、全証労協から新たに報告が寄せられたほか、登録823組合のうち、第6回集計日までに回答を引き出したのは426組合・51.8%です。回答引出し率は前年の同期集計（2016年5月10日現在・52.7%）と若干下回っています。また、426組合のうち、「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が112組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は314組合となっています。

また、回答引出し組合の19.5%にあたる86組合が2次回答以上と上積み回答を引き出しています。また、妥結組合は147組合（34.5%）となっています。

回答内容

有額回答を引き出した314組合での単純平均（一組合あたりの平均）は5,319円・2.00%で、前年同期（5,337円・1.95%）比で18円減・同率となっています。また、前回集計（4月21日、5,301円・2.01%）との比較では、18円増、-0.01%増となっています。加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,783円、2.04%となり、前年同期（5,729円・2.03%）比で、+17円・+0.02%増、前回集計（5,800円、2.05%）比で-17円増・+0.01%増となっています。全体として、ほぼ対前年比・第5回集計時比とも同水準の回答状況となっています。

同一組合での比較が可能な247組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,345円で、前年実績（5,305円）を40円上回っています。率では131組合の比較で0.01%増となる1.96%となっています。また、比較可能組合の65.2%にあたる161組合が前年実績以上の回答を引き出しています。

単産ごとの回答状況を見ると、建設関連労連、映演労連、民放労連、出版労連で加重平均で8000円を超える賃上げ額となっており、建交労・建設、地方マスコミがそれに続く7000円台の賃上げとなっています。

非正規で働くなかまの賃上げ状況・最賃協定など

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、11単産172組合から248件の成果獲得の報告が寄せられています。前年同期（10単産・200組合・313件）との比較では、組合数・獲得件数で報告数が28組合・65件の減少となっています。改定状況を見ると、時給制労働者では、引上げ額で140件の平均で18.8円となっています。前回第5回集計（10単産159組合234件）と比較し、1単産13組合14件の増加となっています。

最賃協定の状況についてはあらたに検数労連からの回答が寄せられ、8単産58組合から成果獲得の報告が寄せられています。

時間給では52組合の単純平均で905円となっています。引き上げ額の報告のあった16組合の平均では、50.0円の引き上げとなっています。出版労連で、企業内最賃要求1500円を掲げたことで、二つの組合が、間単価を100円引き上げ（引き上げ率10.0%）、1100円の企業内最賃を実現しています。また、全印総連が童心社で企業内最賃1500円を獲得しています。

日額では 13 組合の単純平均で 7,063 円、月額では 18 組合単純平均で 156,650 円となっています。

STOP 暴走政治！ 守ろういのちと平和、そして憲法
賃金底上げと雇用の安定、地場産業振興で地域の活性化